

# ポリスチレン 受払表

日本スチレン工業会

2007年(平成19年)6月

単位:t

	当月実績	前月比	前年 同月比
繰越在庫	106,065	96	111
生産	66,820	86	96
出荷	内需	75,515	96
	輸出	3,291	90
	計	78,806	96
月末在庫	94,079	89	118

内需内訳	当月実績	前月比	前年 同月比
電機工業用	18,123	106	100
包装用	33,387	98	101
雑貨産業用	10,845	91	68
FS用	13,160	84	80
合計	75,515	96	90

2007年(平成19年)1-6月

単位:t

	当期実績	前期比	前年 同期比
繰越在庫	109,553	138	111
生産	443,904	92	105
出荷	内需	440,316	99
	輸出	19,062	174
	計	459,378	101
月末在庫	94,079	86	118

内需内訳	当期実績	前期比	前年 同期比
電機工業用	100,377	106	107
包装用	185,178	105	108
雑貨産業用	70,822	90	86
FS用	83,939	90	99
合計	440,316	99	102

# スチレンモノマー 受払表

日本スチレン工業会

2007年(平成19年)6月

単位:t

	当月実績	前月比	前年 同月比
繰越在庫	75,675	100	93
生産	297,661	102	101
出荷	内需	153,533	98
	輸出	144,747	107
	計	298,280	102
月末在庫	74,510	98	95

内需内訳	当月実績
GP・HI	59,714
EPS	17,425
AS	6,592
合成ゴム	13,072
不飽和 ポリエステル	3,654
ABS	25,322
その他	27,754
合計	153,533

2007年(平成19年)1-6月

単位:t

	当期実績	前期比	前年 同期比
繰越在庫	93,617	119	102
生産	1,749,026	104	109
出荷	内需	942,958	93
	輸出	843,708	123
	計	1,786,666	105
月末在庫	74,510	80	95

内需内訳	当期実績
GP・HI	417,623
EPS	96,085
AS	35,494
合成ゴム	80,354
不飽和 ポリエステル	21,476
ABS	153,516
その他	138,410
合計	942,958

2007年7月17日(火)

## PS 及び SM の 2007 年 6 月度、1～6 月期の実績概況

### PS 2007 年 6 月度

生産は、定修が前年同月より多かったため、前年同月比-4%となった。

内需は前年同月比-10%となった。前月に先行出荷があったこと、また前年6月の内需が高水準であったことが影響している。

用途別では電機・工業用が横ばい、包装用が+1%である。電機・工業用ではデジタル家電や事務機器が好調であったが、記録メディアが減少した。包装用はHIシートが堅調である。雑貨産業用とFS用は落ち込んだ。

輸出は量は少ないものの、最近増加傾向にある。

出荷計は基本的に内需と同傾向で-8%である。

在庫は、定修を主とした生産減により前月末から1万2千トンを減少して10万トンを割り込んだ。10万トンを割り込むのは2006年10月以来である。

### PS 2007 年 1～6 月期

生産は昨年より定修が少なく前年同期比+5%となった。

内需は前年同期比+2%であった。電機・工業用が前年同期比+7%、包装用が+8%、雑貨産業用が-14%、FS用が-1%である。

用途別の中を見ると、電機ではデジタル家電、事務機器が堅調。包装用はHIシート向けが好調、OPSも堅調である。

輸出は量は少ないものの増勢基調にある。

出荷計は内需、輸出共に増えて+4%である。

在庫は9万トン台で2006年10月以来の10万トン割れとなっている。

## SM 2007年6月度

生産は定修はなく、前年同月比+1%。

内需は主用途のPSの生産が定修で低めであり、ABS、EPS等が比較的堅調ではあるものの前年同月比-8%である。

輸出は高水準が続いており、6月は14万トシ台となった。

出荷計は30万トシを若干切って前年同月比-1%である。

在庫は減少し、7万トシ台の低水準となっている。

## SM 2007年1~6月期

生産は今年には定修が少ない年にあたり、年初より前年同月を上回る生産が続いており、前年同期比+9%となっている。

内需はPS、EPSの生産が堅調で、前年同期比+1%である。

輸出は今年には定修が少ないため供給力もあり、前年同期比+17%と好調である。

出荷計は輸出のプラスが効いて前年同期比+8%となっている。

在庫は2,3月の10万トシ台から減少し、7万トシ台の低レベルで推移している。

以上